

横浜エフエム放送株式会社 番組審議会報告書

開催年月日 令和6年11月21日 木曜日 15時00分～15時45分

出席者 番組審議会委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、勝 治雄委員、品田英雄委員、横尾典克委員、長谷川 篤委員、

FMヨコハマ：代表取締役社長兒玉智彦、久富一雄常務取締役編成部長、渡邊陽介編成部マネージャー、小林信子編成部マネージャー

議題 キイテル 神奈川ディス・ラブ
(毎週木曜日 26:30～27:00)

議事の内容 前回（令和6年10月17日開催）の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送が、なかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。また議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容 まず、議題の「キイテル 神奈川ディス・ラブ」について、概要説明に入りました。

タイトル キイテル 神奈川ディス・ラブ

放送時間 毎週木曜日 26:30～27:00

放送形態 録音番組

出演 囲碁将棋

内容 FMヨコハマで神奈川県内の街を歩いて紹介する番組を担当していた囲碁将棋が、BIGになって戻ってきた！ともに神奈川県出身で、「よしもと神奈川県住みます芸人」の囲碁将棋が、神奈川県を隅から隅まで「ディスって愛する」番組。トーク力に定評がある実力派のお笑いコンビ「囲碁将棋」が、地元民ならではの目線で神奈川県内の街を愛あるディスりで盛り上げる、FMヨコハマだからこそ実現できた地元密着型トークバラエティ。

◆ポッドキャスト連動枠 “キイテル” について

2024年4月からスタートした月曜～木曜深夜26:30～27:00番組枠。

リアルタイムでラジオでも、好きなときにポッドキャストでも、楽しめる音声コンテンツ。

ポッドキャストから生まれた個性的なコンテンツ、FMヨコハマならではの番組をラインナップ。「聴くエンタテインメント」をコンセプトにした枠。

◆ポッドキャスト配信

オンエアとほぼ同じ内容をSpotify、Apple Podcast、Amazon Music、radikoなど、

主要なポッドキャスト再生アプリで配信しています。ポッドキャストでは、初回放送分からの聴取が可能です。

◆FMヨコハマの直近30日間のPodcastユニークリスナー数

1. ロケットマンショー（ふかわりょう／平松政俊）	8221
2. 裏フューチャースケープ	6307
3. 神奈川ディス・ラブ（囲碁将棋）	5323
4. ちょめラジ（安齋肇／山本圭祐）	3066

◆DJ紹介



囲碁将棋（左：文田大介・右：根建太一）

NSC東京校9期2004年4月に結成。2008年「M-1グランプリ」準決勝に初進出。

2010年には準決勝で10位となり、あと一步のところまで決勝進出を逃すもお笑いファンの知名度は一気に上昇する。

2011年と2014年には「THE MANZAI」決勝進出。

神奈川住みます芸人としても活動、2018年1月に大宮セブンに加入。

2023年には「THE SECOND～漫才トーナメント～」(フジテレビ系)の決勝戦「グランプリファイナル」に進出しベスト4まで勝ち進んだ。

※以上の概要説明に次いで、2024年11月7日(木)放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。

各委員より、次の感想、意見等をいただきました。

<各委員講評>

◎最初聴いた時は、AM感が強い番組であり、情報量がすごいと思った。それゆえ内容が入ってこない印象だったが、今回は、内容が少し入ってきやすかった。きっと、だんだんそういった感覚になっていくのかもしれない。ただ、やはりトークが長いと思うのでそこは改善したほうが良いと思う。

◎ディスって盛り上がるのは予定調和で、面白いと思う。1回目は少し嫌な感じがしたが、繰り返し聴くとまた違う感想を持ち、地域のことをよく知っているのも、より聴きたくなくなってしまう気持ちになった。だんだんはまってしまう番組であると思った。

◎この番組は、神奈川の固有名詞がたくさん出てきて、2人が良く地域のことを知っているのが伝わる。また表現もバラエティに富んでいてとても面白い。2人の仲の良さが伝わり良い番組であると思った。ただ、ディスることを議論にして盛り上がる番組にしてもよいのかもしれない。

◎DJが早く話すのが少し聴きづらい。話がかなり飛ぶので、そこに慣れていないと分かりづらいと思う。何がテーマだか分かりづらかった。

◎「ディスること」と「ラブ」のバランスがすこしおかしいので、最初は内容にエッジがききすぎて、ディスることが目立ってしまっているのだと思う。ディスるには愛が必要だと思うのだが、愛が感じにくい声とトーンだなと思った。ただ、Podcastに向いている番組であると思う。局の放送にのってしまうと、内容などがちょっと行き過ぎた感じになると思った。ただ、FMヨコハマとしては、地域の名前が出てくるのは良いと思った。

◎神奈川の情報量がすごいので、それをもっと全面に出し、愛があるディスリをして良いと思う。
疑問に思うことをテーマにディスるというより議論したらより面白くなるかも知れない。

◎色々と意見があるが、ポッドキャストが主体である番組という意味であれば、このままで良いと思った。
また、この時間帯なので、あまりリスナーを想定していない番組であるのかと思った。

◎彼らのお話は上手で聞き入ってしまう番組である。
音楽をかけず、ただずっと話をする番組として続けて良いと思う。

◎タイトルの「神奈川ディス・ラブ」に内容がちょっとあっていないように思った。

◎字面を茶化している番組かと思ったが、今回の相模線の内容は、知っている知識を出して、ディスることが全面に出てしまって、愛が足りないと感じた。聴いている方が嫌な気持ちになってしまう可能性があると思うので、もっとその地域の話がたくさんしてから、少しディスる形にすると良いのかもしれない。

<局より>

◎ファン層は？ということについては、若いファンが多く、お笑い好きな 20 代から 40 代の男女で女性が多い印象である。

◎番組をどう盛り上げていくことが今後の課題である。
2 人の会話のペースがつかめれば、会話に引き込まれるので、PR していきたい。

◎間口を広げるという意味でもトークの主体・ペースは変えないが、
メリハリを作ることも考えていきたいと思う。

以上、15 時 45 分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表 ①令和 6 年 12 月 16 日、04：55 から 3 分間、当社で
の内容、方法、及びその年月日 放送。
②書面にて自社内に備置き
③令和 6 年 12 月 16 日、当社ホームページに掲載予定。
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上